



1/11 夏みかん収穫



1/11 避難訓練



1/9 書き初め大会



1/18 豆つかみ大会



1/12 縄跳び集会



# 赤い屋根

なつやま通信

令和6年1月  
第9号

## 春は光からやってくる

校長 川本 祐二

令和六年の元旦は、おおだの森で迎えました。額田の山並みから差し込むご来光の力強さに圧倒され、自然と手を合わせました。

「光の春」という言葉があります。「ベスナー・スベータ」というロシア語を、気象エッセイストの故・倉嶋厚さんが訳して世に広めたそうです。「二月の光は誰の目から見てももう確実に強まっております。風は冷たくても晴れた日にはキラキラと光る。厳寒のシベリアでも軒の氷柱から最初の水滴の一雫(ひとしずく)が輝きながら落ちる。」

(『お天気歳時記』倉嶋厚著より)  
もうすぐ立春を迎えます。春は「光の春」「音の春」「気温の春」と、三段階でやってくると言われています。私は「光の春」が好きです。

三学期の始業式の式辞で、夏っ子に「春は光からやってくる」という言葉を伝えました。そこには、二つの願いを込めています。一つは、日増しに強まる日光から「光の春」を感じ取ってほしいということ。もう一つは、つらいことがあっても、気付けぬうちに、よくなる兆しは表れているものだと思ってほしいということ。人は悲しみのトンネルの中にいるとき、ずっと続くように感じてしまします。しかし、その間にも少しずつよい方向へ向かっていくのです。今はまだ分からないのですが、胸に留めておいて、いつか思い出してほしいです。



令和6年元旦 おおだの森にて





# 1年生 冬休みの思い出



わたしはなおとくのおぼあ  
ちやんのいえでビンゴゲームを  
しました。そのあと、すきやき  
をたべました。すごくおいし  
かったです。

ぼくはにいがたにいきました。  
にいがたのともだちとゆきだる  
まをつくりました。大きなホテ  
ルにとまれてうれしかったです。

ふゆやすみにみえけんにい  
きました。ちょうしんきをかつ  
てから、いろいろなものにあて  
てみたら音がきこえておもしろ  
かったです。

おせちりょうりがおいしかつ  
たです。日の出のたいようのひ  
かりがきれいでした。まぶしか  
つたけれど、ママにしゃしんを  
とってもらってうれしかったです。

わたしは、せきがはらこせん  
じょうきねんかんにいきました。  
いえやすのてきのみつなりのア  
イスをたべました。ゼリーみた  
いにふるふるしていて、おいし  
かったです。

## 3学期 がんばりたいこと



早ね早おきをしっかりと、元  
かぜにまけない体をつくり、元  
気に学校にかよいたいです。二  
年生でなかよくして、楽しい三  
学期にしたいです。みんなで学  
年を上るじゅんぴをしたいで  
す。

学しゆうでは、文しゆうもん  
だいはやくとけるようになり  
たいです。これからもなまは  
んできようりよくしたいです。  
三学期もともだちといっぱいあ  
そびたいです。

これからならうかん字をしつ  
かりおぼえたいです。ほうかに  
は、元氣よく外でもへやのなか  
でもあそびたいです。なかまは  
んでは、みんなとなかよくした  
いです。

宿題のほかには自分の勉強を続  
けて、四年生になるために復習  
をしたいです。先生の話をかち  
んと聞けるようにしたいです。  
生活では、六時三十分より早く  
起きられるようにします。

漢字の小テストでは、毎回十  
点をとれるようにがんばりたい  
です。早ね早おきや手あらいう  
がいをして、けんこうに気をつ  
けたいです。係の仕事をかちん  
とやりたいです。

学習では、とくいな算数や理  
科をしつかり勉強して完べきに  
したいです。体育ではむずかし  
いこともチャレンジしたいです。  
みんなをまとめられる力をつけ  
て、下級生によいことや悪いこ  
とを教えられるようになりたい  
です。

司会やじゆぎようでの発言を  
せつきよくてきにしたいです。  
漢字テストでも自信がなくてミ  
スをしてしまうことがあるので、  
三、四年生の漢字をしつかりと  
おぼえて自信をもつてとりくみ  
たいです。

1月22日

## 租税教室



岡崎税務署の方に税  
の種類や使われ方など  
について教わりました。



租税教室では、最初、税が  
ない方がよいと思っていまし  
たが、そうではなく、人々の  
暮らしを支えるためにあつた  
方がよいということがわかり  
ました。これからも税金につ  
いて学びたいです。

今日の租税教室で、税金の  
ことを教わりました。税金が  
あると人々の暮らしが豊かに  
なったり、町がきれいになつ  
たりすることを知って、税金  
のはたらきにきょう味をもち  
ました。これからも税金のこ  
とを勉強したいです。



### 3・4年生 道徳 「家族のために自分ができること」



普段、家族がしてくれていることに目を向け、自分に何が出来るか考えました。

家族のためにできることは、お手伝いだと思います。理由は、お母さんにしかできないこともあるけれど、自分でできることをなるべくして、お母さんのためになりたいからです。

せんたくものをたたんだり、お風呂のお湯をはったりする事です。理由は、お母さんはいそがしくて時間がないから、自分でできることは自分でやりたいと思ったからです。

お母さんからたよりになると思われたいです。自分でもお母さんかたづけやおふとんのじゅんびをする事ができます。これは、お母さんが楽になれる生活を送っていききたいと思えます。

家族を笑顔にすることは、たん生日に手紙を書いたり、料理をこつそりじゅんびしたりして、ちょっとしたことで家族を幸せにして、笑顔になつてくれたら、喜んでもらえると思つたからです。

自分にできる家事をしつかりやることです。自分が少しでもお手伝いをすれば、お母さんが楽になるからです。これから毎日、少しでも自分にできる家事をやりたいと思います。

お風呂そうじやお皿あらいです。理由は、お母さんが大変そうだからです。これからお母さんがしていることをもつと知って、お手伝いなどしたいと思います。

おうちの手伝いをする事です。理由は、いろいろなことをおうちの人がやってもらつていふからです。自分でできることをふやして、毎日少しでもお手伝いをできるようになりたいです。

自分のことは自分でやることです。せっかく大切に育ててくれたのに、いつまでも自分のことをやらないと、ずっとふたんの学習で、親の大切さがわかりました。

12月18日

三く五年生・国語科

## 「俳句の会」



岡崎市民俳句会の四名の先生に教わって俳句を作りました。寒さの中にも季節の息吹を感じ取る事ができる機会となりました。



- 山茶花はつぼみがきれいピンク色 五年
- 冬の山ひととほだけ日差しあり 五年
- 葉牡丹は全て葉っぱか花なのか 四年
- 北風が私の体ちぢませる 四年
- 北風がほおをたたいて逃げ去った 四年
- 赤い屋根真っ白になる霜の朝 四年
- 冬の空めざしてのびる赤い屋根 四年
- ひなたぼこしながら俳句考える 四年
- 北風をよけて大樹の下に立つ 四年
- 冬ざくらしだれる枝にジャンプする 三年
- 冬の鳥チツチと鳴いて朝がくる 三年
- トナカイの赤い鼻なる寒い朝 三年
- 白い花冬を感じるいつか散る 三年
- レーキに冬日。パンタグラフに見えてくる 三年



1月9日 校内書き初め大会

1月20・21日 市小中学生書き初め展

市小中学生書き初め展

書き初めの部  
入選 1年



2年  
3年  
4年  
5年

硬筆の部  
入選 3年



4年  
5年



練習の成果を出し切れるように  
集中して書くことができました。



大谷翔平選手からグローブが届き、早速キャッチボールをしています



グローブのお披露目をした翌日からMyグローブを持ってきた子もいて、キャッチボールがブームになっています。大谷選手も喜んでくれることでしょう。



2～3月の行事予定

※都合により変更することがあります。

2月	1	木	身体測定	 
	2	金	読み聞かせ 8の字キング記録会 五平餅の会 給食なし	
	5	月	朝会	
	7	水	学力テスト	
	8	木	夏っ子タイム (ブックサミット)	
	9	金	全校算数	
	14	水	スクールカウンセラー来校	
	15	木	読み聞かせ 夏っ子タイム (一輪車サイズ合わせ)	
	16	金	5時間授業 (14:55下校)	
	19	月	朝会 クラブ⑦ (剣道教室)	
3月	22	木	夏っ子タイム (かじか会読み聞かせ)	
	26	月	委員会⑩ (最終)	
	29	木	夏っ子タイム (鼓笛個人練習)	
	1	金	身体測定	
	4	月	クラブ⑧ (最終)	
	6	水	鼓笛練習 (2時間目)	
	7	木	読み聞かせ (最終) 夏っ子タイム (通学団会)	
	11	月	大掃除	
14	木	夏っ子タイム (鼓笛練習)		
19	火	3時間授業 (11:15下校) 市内小学校卒業式		
21	木	給食終了		
22	金	修了式		